

対象疾患名	大腸がん	
申請レジメン名	CPT-11(q2wks)+Bmab	
放射線治療併用	☐ 有	☒ 無
1コースの目安	1コース	14日

催吐リスク	中等度
根拠文献	Cancer Chemother Pharmacol. 79(3): 579-585, 2017
投与回数上限	☐ 有(回) ☒ 無

レジメン内容

No.	抗がん剤名 (溶解液等を含む)	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間 (投与速度)	上限量	Day													
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	大塚生食注	100mL		点滴静注	ライン確保・ フラッシュ用		○													
2	ペバシズマブBS点滴静注 大塚生食注	5mg/kg 100mL	全量100mL	点滴静注	初回90分,2回目60分, 3回目以降30分		○													
3	パロノセトロン点滴静注バッグ アロカリス点滴静注 デキサート注射液	0.75mg/50mL 235mg 9.9mg		点滴静注	30分		○													
4	イリノテカン塩酸塩点滴静注 大塚生食注	150mg/m ² 250mL		点滴静注	90分		○													
5	デカドロン錠0.5mg	4mg/day		内服				分2	分2											

注意事項 * レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。 * このシートは1コース分が記載されています。 * 1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。	備考 (化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準) デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減
--	---